

その他の調査結果
（定点観測調査）

1 定点観測調査

1.1 調査目的・内容

2ヶ月毎のクリーンアップ調査期間におけるモデル地区のゴミ漂着状況を補完するため、奈佐の浜（1撮影点、2方向）を対象に、9月19日より、毎週1回を原則として撮影点からの撮影を継続している。定点は、図1に示した撮影点から北側、南側の2方向で実施している。

なお、撮影は次の方々に依頼、実施して頂いている。

撮影者：鳥羽市環境課 浜口様

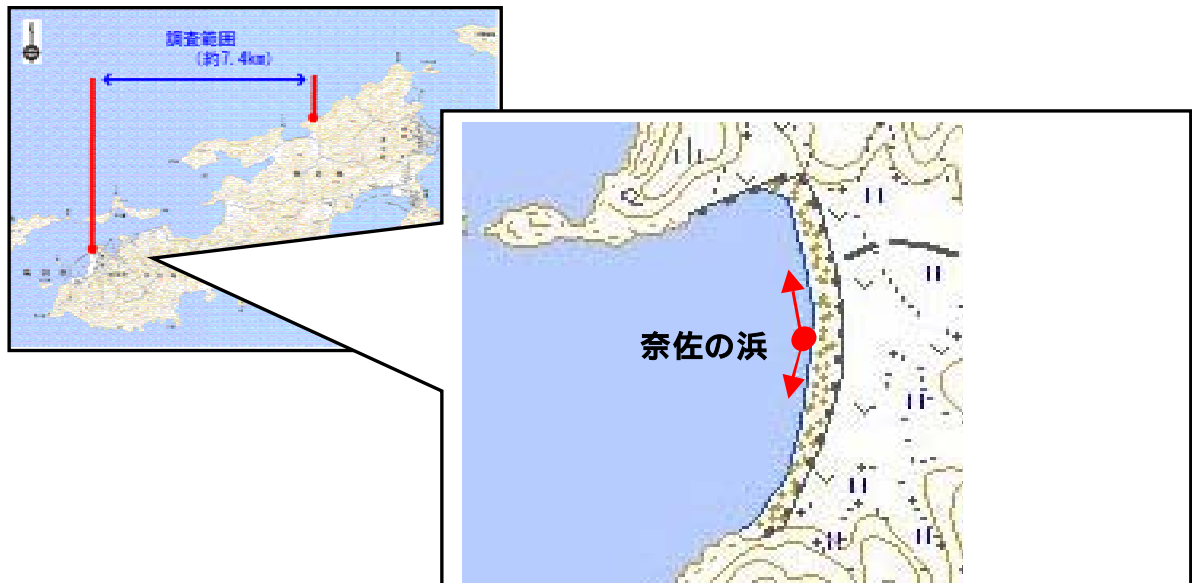


図 1 答

1.2 調査結果

平成19年9月19日～2008年2月...の浜に漂着するゴミは、撮影点の北側と南側でクリーンアップ調査終了後から調査前の状態に戻るまでの時間に違いがあるようである。

撮影点より北側では、クリーンアップ調査終了後、約2週間はきれいな状態を維持している。調査終了後の3週間から徐々にゴミの漂着(プラスチックゴミより判断した)が増加し、おおむね5週間後にはクリーンアップ調査前の状況に戻っていた。

撮影点より南側では、クリーンアップ調査終了後の1週間はきれいな状態を維持しているが、おおむね2週間後にはクリーンアップ調査前の状況に戻っていた。

撮影点より南側は、共通調査の定点5に相当する場所であり、他の定点より漂着ゴミの多い場所である。ここに漂着ゴミが多い理由の一つとして、図1に示したとおり、北西に開けた湾であるという地形的条件が挙げられる。詳細にみると観測点より北側は、岬の突き出しにより北西の風が直接当たらない状況だが、南側は北西風や波浪が直接打ち寄せる場所である。

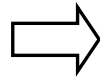
気象庁の鳥羽の気象観測所の風向データによると、2回のクリーンアップ調査後は、北北西の風が多く観測されている。

以上のことから、北西風が多く観測される期間においては、観測点の北側と南側で漂着状況が異なっていたものと思われる。今後も調査を継続し、風向の違いによる漂着するゴミ状況について観察する。

定点写真（北側方向）



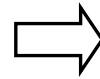
9月19日



9月26日



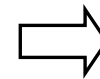
10月3日



10月10日



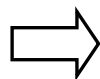
10月17日（10/14～19調査実施）



10月24日



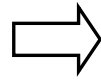
10月31日



11月7日



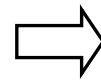
11月14日



11月21日



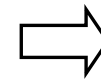
11月28日



12月5日 (12/3~7 調査実施)



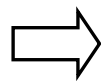
12月12日



12月19日



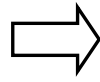
12月28日



2008年1月2日



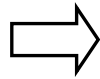
1月9日



1月16日



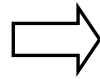
1月23日



1月30日



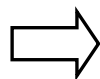
2月6日



2月13日



2月22日 (2/18~22 調査実施)

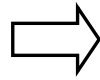


2月27日

定点写真（南側方向）



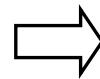
9月19日



9月26日



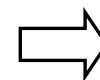
10月3日



10月10日



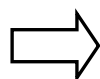
10月17日（10/14～19 調査実施）



10月24日



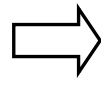
10月31日



11月7日



11月14日



11月21日



11月28日



12月5日(12/3~7調査実施)



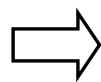
12月12日



12月19日



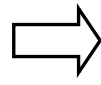
12月28日



2008年1月2日



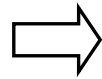
1月9日



1月16日



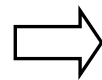
1月23日



1月30日



2月6日



2月13日



2月22日 (2/18~22 調査実施)



2月27日